



R7

回 覧

2025. 8. 29

永明小学校だより

No. 5

(文責：松倉)



2学期スタート 始業式校長講話より（抜粋）

○「挑戦」する2学期に

ペンギンのお話をします。ペンギンという生き物は、サルなどに見られるボスとかリーダーはいなくて、「最初に動いた1羽についていく」という習性があるそうです。この、最初に自分から行動するペンギンのことを「ファーストペンギン」と言います。

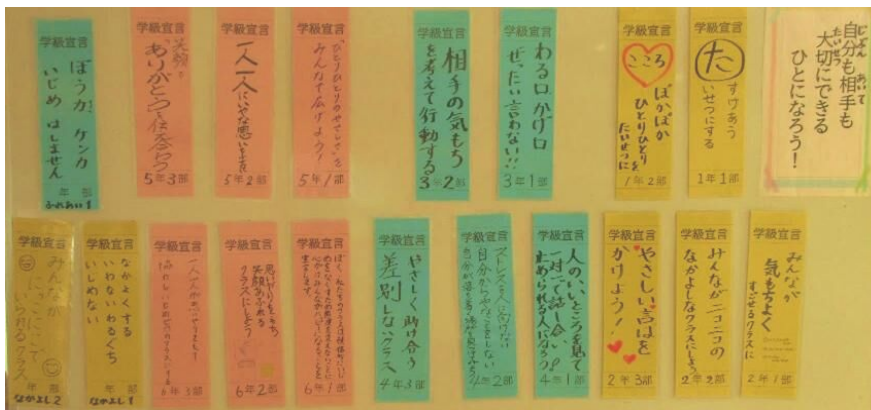
（しばらく海を見つめていたペンギンが海に飛び込む映像 視聴）



今の映像は、ペンギンの群れの中から、天敵がいるかもしれない海へ、魚を求めて最初に飛び込む勇気あるペンギンです。この姿を自分たちに置き換えてみると、何かしようとするとき、「できないかもしれない」とか「うまくいかないかもしれない」と思うことがあります。やった方がいいことは頭では分かっているけど、「どうしよう」と思ってしまい、なかなか勇気がでない、前に一歩踏み出せないことは、だれにでもあると思います。この「ファーストペンギン」も、すごく考えて、そして、勇気を出して自分から一番に動いているのだと、先生は思います。

2学期はたくさんの新しい学習や行事もあります。初めてのこともいろいろあるでしょう。その時、「ファーストペンギン」のように、ぜひ、勇気をもって一歩前へ踏み出し、やってみようとする、つまり、「挑戦」してほしい、と思います。最初に飛び込むペンギンは、敵がいるかもしれないので、危険も大きいけれど、自分から先に行くことで、良い餌（魚）を捕れる確率も高い、と言われています。学校ではペンギンのように危険なことに挑戦することはありませんが、「2学期のめあて」として決めたことを達成するために頑張ることは、みなさんの「挑戦」だと思います。どんな「挑戦」ができそうか、ぜひ考えて、2学期82日間、元気に過ごしてください。

○自分も相手も大切にできる2学期に



6月のなかよし旬間中に、各学級で決めた「学級宣言」です。みんなが学校で安心して生活するためには、ひとりひとりが相手のことを思い、思いやりの気持ちを持つことが大切です。友だちを嫌な気持ちや悲しい気持ちにさせたり、

また、自分も嫌な気持ちや悲しい気持ちになったりしないように、みんなが学級の宣言をもう一度心にとめて、温かな気持ちで2学期を過ごしてほしいと願っています。

集団生活の中では様々なことがあります。友だちとトラブルになってしまったり、心配ごとが起こったりしたとき、だれかに相談したり、自分たちで話し合って折り合いをつけたり仲直りしたりすることも大切なことです。「失敗してしまった」「悪いことをしてしまった」と思ったことをやり直し、次に生かそうとすることができることも、学校という場だからこそだと思います。より良い言葉がけや行動を考えて過ごしていきたいですね。

＜新任職員紹介＞ ～ よろしくお願ひします ～

2学期より新しく2名の職員にお勤めいただくことになりました。紹介します



理科専科
藤森 宏一 先生
1年5か月ぶりにお勤め
いただくことになりまし
た。4～6年生の授業を
担当していただきます。



養護助教諭(保健室)
笠原 奈津実 先生
飯島先生の代わりに来てい
ただきました。検診・病気や
けが、相談等に対応してい
ただきます。

＜夏休み中の様子から＞

○学校運営協議会（地域交流部会）・永明小 PTA の ICT 特別委員会 共催

7/24「夏休み！親子で学ぼう！ネットリテラシー」



絵本の読み聞かせや図書館内に置かれたクイズを解きながらネット利用について考えました。最後は答え合わせをして理解を深めました。

○学校運営協議会（つむぎ合い講座部会）・諏訪ユネスコ協会 共催

7/27「坂本養川に学ぶ親子学習公開講座」

「坂本養川」研究の第一人者である関雅一先生を講師にお迎えし、「せぎ」について学びました。



○7/30NHKコンクール
南信Aブロック大会



合唱団が参加しました。カノラホールで、練習してきた2曲の歌声を心をこめて響かせました。

○8/5 みどりの少年団交流会



園芸委員会6年生役員が参加しました。下諏訪のいずみ湖で委員会でやっている花壇づくりや昨年度の植樹体験のことについてしてきました。

○8/9 茅野どんぱん



和太鼓部が参加しました。写真は夏休み練習の様子です。本番では練習の成果を発揮して、格好よく演奏できました。